



## 安全データシート

Page 1 of 7

LOCTITE EA 3472 STEEL LIQ known as Loctite(R) Fix(R)  
Steel Liquid

SDS No. : 157148  
V001.3

改訂: 21. 09. 2016

発行日: 29. 12. 2016

### 1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 702244  
製品名 : LOCTITE EA 3472 STEEL LIQ known as Loctite(R) Fix(R) Steel Liquid

会社名 :  
ヘンケルジャパン株式会社  
東京都品川区東品川2-2-8  
スフィアタワー天王洲 14F  
140-0002  
電話番号 : +81 (45) 758-1820  
FAX番号 : +81 (45) 758-1826

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

| 危険有害性クラス        | 危険有害性区分 |
|-----------------|---------|
| 皮膚刺激性           | 区分 2    |
| 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 | 区分 2A   |
| 皮膚感作性           | 区分 1    |
| 水生環境有害性(長期間)    | 区分 2    |

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

警告

|                 |  |
|-----------------|--|
| <b>危険有害性情報:</b> | H315 皮膚刺激<br>H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ<br>H319 強い眼刺激<br>H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性   |
| <b>安全対策</b>     | P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。<br>P264 取扱い後はよく手を洗うこと。<br>P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。<br>P273 環境への放出を避けること。<br>P280 眼保護具/顔面保護具を着用すること。<br>P280 防護手袋を着用する。   |
| <b>応急措置:</b>    | P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けんで洗うこと。<br>P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。<br>P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。<br>P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ, 再使用する場合には洗濯をすること。<br>P391 漏出物を回収すること。 |
| <b>廃棄:</b>      | P501 廃棄するときは、適用法令、および製品特性に従い、適切な処理および廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。   |

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物: 混合物

#### 危険有害成分及び濃度

| 成分                | wt%            |
|-------------------|----------------|
| 酸化鉄               | >= 50 - < 60 % |
| ビスフェノール A 型エポキシ樹脂 | >= 30 - < 40 % |
| エポキシ樹脂            | >= 1 - < 10 %  |
| 炭素                | >= 0.1 - < 1 % |
| マンガン              | >= 0.1 - < 1 % |

### 4. 応急処置

皮膚にかかった場合: 直ちに多量の水で(可能であれば石けんと)洗うこと  
汚染された衣類や靴を脱ぐこと  
再使用する場合には洗濯をすること  
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。

- 眼に入った場合 :** 直ちに多量の水で最低でも15分間眼を洗うこと。  
医師の診察を受けること
- 飲み込んだ場合 :** 無理に吐かせないこと  
意識の無い場合口から何も与えてはならない  
医師の診察を受けること
- 吸入した場合 :** 空気の新鮮な場所へ移動させること  
呼吸をしていない場合は、人工呼吸をする  
呼吸が困難な場合、酸素を与えること。  
医師の診察を受けること

## 5. 火災時の措置

- 消火剤 :** 水スプレー（霧）、泡、乾燥化学物質または二酸化炭素。
- 火災時の分解物質 :** 炭素酸化物  
酸  
フェノール性の  
毒性ガス  
アルデヒド  
刺激性残留有機物。
- 保護具 :** 自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。  
火災が起きた場合は容器に散水して低温を保つ。  
水または泡の使用は起泡の可能性があるため、注意が必要である。

## 6. 漏出時の措置

- 環境に対する注意事項** 製品が下水または排水溝に入らないようにすること。
- 除去方法 :** 可能な限りすくい取ること。残渣は石けんと水で洗浄すること。  
廃棄準備ができるまで、密閉された容器に保管する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い** 眼、皮膚、衣服に付着しないようにすること。蒸気やミストを吸入しないこと。  
使用後はよく洗うこと。  
舐めたり飲んだりしないこと。
- 保管 :** 涼しく、良く換気された場所に保存し、熱、火花および裸火を近づけないこと。  
使用準備が整うまで容器はしっかり閉めておくこと。

## 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

| 成分   | 日本産業衛生学会   | ACGIH  |
|------|--|--|
| 酸化鉄  | 1 mg/m <sup>3</sup> TWA<br>4 mg/m <sup>3</sup> TWA   | 5 mg/m <sup>3</sup> TWA  |
| 炭素   | 0.5 mg/m <sup>3</sup> TWA<br>2 mg/m <sup>3</sup> TWA<br>2 mg/m <sup>3</sup> TWA<br>4 mg/m <sup>3</sup> TWA<br>8 mg/m <sup>3</sup> TWA<br>1 mg/m <sup>3</sup> TWA | 2 mg/m <sup>3</sup> TWA<br>3 mg/m <sup>3</sup> TWA<br>10 mg/m <sup>3</sup> TWA |
| マンガン | 0.2 mg/m <sup>3</sup> TWA  | 0.02 mg/m <sup>3</sup> TWA<br>0.1 mg/m <sup>3</sup> TWA                        |

**設備対策:** 一般的な換気設備を使用すること。

**保護具:**

- 呼吸用保護具:** 十分な換気を保つこと。  
十分に換気ができない場合は適切な呼吸マスク
- 眼の保護具:** 安全ゴーグルまたは側板付き安全眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具:** 耐薬品性、不浸透性手袋。

## 9. 物理的及び化学的性質

|                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 形状:             | ペースト                |
| 色:              | 灰色                  |
| 臭い:             | マイルド                |
| pH:             | データ無し               |
| 融点/凝固点:         | データ無し               |
| 引火点:            | 204 ° C (399.2 ° F) |
| 自然発火温度:         | データ無し               |
| 蒸気圧:            | データ無し               |
| 蒸気密度:           | >1<br>(空気=1)        |
| 比重:             | 2.352               |
| n-オクタノール/水分配係数: | データ無し               |

## 10. 安定性及び反応性

安定性 :

化学的反応性 : 強ルイス酸類  
強鉱酸類  
強塩基  
アミン  
メルカプタン  
強アルカリ

化学的安定性 : 推奨保存状態下では安定している。

避けるべき条件 : 不適合物質とは離して保存すること。

危険有害な分解生成物 : なし

## 11. 有害性情報

| 成分                | 危険有害性クラス          | 危険有害性区分 | ばく露経路 | 標的臓器 |
|-------------------|-------------------|---------|-------|------|
| 酸化鉄               | 分類の必要なし           |         |       |      |
| ビスフェノール A 型エポキシ樹脂 | 皮膚刺激性             | 区分2     |       |      |
|                   | 眼に対する重篤な損傷 / 眼刺激性 | 区分2A    |       |      |
|                   | 皮膚感受性             | 区分1     |       |      |
| エポキシ樹脂            | 皮膚刺激性             | 区分2     |       |      |
|                   | 皮膚感受性             | 区分1     |       |      |
| 炭素                | 分類の必要なし           |         |       |      |
| マンガン              | 分類の必要なし           |         |       |      |

一般毒性情報 : 動物実験検査データなし。

## 12. 環境影響情報

| 成分                | 危険有害性クラス     | 危険有害性区分 |
|-------------------|--------------|---------|
| ビスフェノール A 型エポキシ樹脂 | 水生環境有害性(急性)  | 区分2     |
|                   | 水生環境有害性(長期間) | 区分2     |

一般環境有害性情報 : 下水管 / 地表水 / 地下水中に捨てないこと。

### 1 3. 廃棄上の注意

- 推奨廃棄方法:** 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。
- 汚染容器包装の廃棄方法:** 使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。  
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

### 1 4. 輸送上の注意

#### Marine transport IMDG:

Class: 9  
Packing group: III  
UN no. : 3082  
Label: 9  
EmS: F-A,S-F  
Seawater pollutant: P  
Proper shipping name: ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S.  
(Bisphenol-A Epichlorhydrin resin)

#### Air transport IATA:

Class: 9  
Packing group: III  
Packing instructions (passenger) 964  
Packing instructions (cargo) 964  
UN no. : 3082  
Label: 9  
Proper shipping name: Environmentally hazardous substance, liquid, n. o. s.  
(Bisphenol-A Epichlorhydrin resin)

#### Further information for transport:

このセクションの輸送分類は、一般にパックされた及びバルク商品と同等品にあてはまります。個々のまたは内容容の 賞味容量が5L を越えない液状製品または賞味重量が5kg を越えない固体製品は、例外 SP 375 (ADR), 197 (IATA), 969 (IMDG) が適用されるであろう。それはパックされた製品のための輸送分類から外れることになりえる。

### 1 5. 適用法令

- 労安法:**  
名称等を通知すべき有害物 酸化鉄  
変異原性が認められた既存化学物質 ビスフェノール A 型エポキシ樹脂
- 消防法**  
指定可燃物
- 毒劇物法:**  
該当しない
- PRTR 法:**  
該当しない

## 16. その他の情報

**発行日:** 29.12.2016

**問い合わせ先:** 近藤 由紀子、製品安全性及び規制業務担当

**注意:** この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。

SDSの内容に関するお問い合わせ ヘンケルジャパン株式会社 製品安全性及び規制業務担当 横浜市磯子区新磯子町27-7 TEL:045-758-1780 FAX:045-758-1771



## 安全データシート

Page 1 of 8

LOCTITE EA 3472 STEEL LIQ known as Loctite(R) Fixmtr(R)  
Steel Liq

SDS No. : 157254  
V001.3

改訂: 21. 09. 2016

発行日: 29. 12. 2016

### 1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 702245  
製品名 : LOCTITE EA 3472 STEEL LIQ known as Loctite(R) Fixmtr(R) Steel Liq

会社名 :  
ヘンケルジャパン株式会社  
東京都品川区東品川2-2-8  
スフィアタワー天王洲 14F  
140-0002  
電話番号 : +81 (45) 758-1820  
FAX番号 : +81 (45) 758-1826

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

| 危険有害性クラス        | 危険有害性区分 | ばく露経路 |
|-----------------|---------|-------|
| 急性毒性            | 区分 4    | 経口    |
| 皮膚腐食性           | 区分 1B   |       |
| 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 | 区分 1    |       |
| 皮膚感作性           | 区分 1    |       |
| 生殖毒性            | 区分 2    |       |
| 水生環境有害性(急性)     | 区分 1    |       |
| 水生環境有害性(長期間)    | 区分 1    |       |

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険



|                 |   |
|-----------------|---|
| <b>危険有害性情報:</b> | H302 飲み込むと有害<br>H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷<br>H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ<br>H361 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い。<br>H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性   |
| <b>安全対策</b>     | P201 使用前に取扱説明書入手すること。<br>P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。<br>P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。<br>P264 取扱い後はよく手を洗うこと。<br>P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。<br>P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。<br>P273 環境への放出を避けること。<br>P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。  |
| <b>応急措置:</b>    | P301+P312 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。<br>P301+P330+P331 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。<br>P303+P361+P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。<br>P304+P340+P310 吸入した場合：被災者を空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。<br>P305+P351+P338+P315 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に診断/手当てを受けること。<br>P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。<br>P333+P313 皮膚刺激または発疹が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。<br>P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。<br>P391 漏出物を回収すること。 |
| <b>保管:</b>      | P405 施錠して保管すること。  |
| <b>廃棄:</b>      | P501 廃棄するときは、適用法令、および製品特性に従い、適切な処理および廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。  |

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物： 混合物

**危険有害成分及び濃度**

| 成分                              | wt%            |
|---------------------------------|----------------|
| トリエチレンテトラミン                     | 36.0 %         |
| ポリアミドアミン                        | >= 30 - < 40 % |
| 変性ピペラジン                         | >= 10 - < 20 % |
| ノニルフェノール                        | 8.0 %          |
| トール油脂脂肪酸とアミンの反応物                | >= 1 - < 10 %  |
| 脂肪族アミン                          | >= 1 - < 10 %  |
| ジエチレントリアミン                      | >= 0.1 - < 1 % |
| 4,4'-イソプロピリデンジフェノール（別名ビスフェノールA） | >= 0.1 - < 1 % |

#### 4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合：** 直ちに多量の水で（可能であれば石けんと）洗うこと  
汚染された衣類や靴を脱ぐこと  
再使用する場合には洗濯をすること  
再利用の前に靴をよく洗浄する事。  
医師の診察を受けること
- 眼に入った場合：** 直ちに多量の水で最低でも15分間眼を洗うこと。  
医師の診察を受けること
- 飲み込んだ場合：** 無理に吐かせないこと  
意識の無い場合口から何も与えてはならない  
医師の診察を受けること
- 吸入した場合：** 空気の新鮮な場所へ移動させること  
呼吸をしていない場合は、人工呼吸をする  
呼吸が困難な場合、酸素を与えること。  
医師の診察を受けること

#### 5. 火災時の措置

- 消火剤：** 水スプレー（霧）、泡、乾燥化学物質または二酸化炭素。
- 火災時の分解物質：** 炭素酸化物  
窒素酸化物  
アンモニア  
アルデヒド  
酸  
フェノール性の
- 保護具：** 自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。

#### 6. 漏出時の措置

- 環境に対する注意事項** 製品が下水または排水溝に入らないようにすること。
- 除去方法：** こぼした場所を水で洗い流すこと。  
不活性なもの（布など）で拭き取ること。  
不活性な材質のもので吸収する（例えば、砂、シリカゲル、酸性バインダー、一般的なバインダー、おがくず）。  
廃棄準備ができるまで、密閉された容器に保管する。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

**取扱い**  
舐めたり飲んだりしないこと。  
眼、皮膚および衣服への接触を避けること。  
ガス/ヒューム/蒸気/スプレーを吸入しないこと  
容器は密閉しておくこと  
適切な換気装置下で使用する事。  
取扱い後は十分に洗うこと。

**保管:**  
涼しく、良く換気された場所に保存し、熱、火花および裸火を近づけないこと。  
使用準備が整うまで容器はしっかり閉めておくこと。

## 8. 暴露防止及び保護措置

**設備対策:** 一般的な換気設備を使用すること。

**保護具:**

**呼吸用保護具:** 十分な換気を保つこと。  
十分に換気ができない場合は適切な呼吸マスク

**眼の保護具:** 安全ゴーグルまたは側板付き安全眼鏡

**皮膚及び身体の保護具:** 耐薬品性、不浸透性手袋。  
ネオプレン、ブチルゴム、またはニトリルゴム製手袋

## 9. 物理的及び化学的性質

|                 |                                   |
|-----------------|-----------------------------------|
| 形状:             | 液体                                |
| 色:              | 青                                 |
| 臭い:             | アンモニア臭                            |
| pH:             | 該当なし                              |
| 融点/凝固点:         | データ無し                             |
| 沸点:             | 137 - 293 ° C (278.6 - 559.4 ° F) |
| 引火点:            | > 93 ° C (> 199.4 ° F)            |
| 自然発火温度:         | データ無し                             |
| 蒸気圧:            | データ無し                             |
| 蒸気密度:           | データ無し                             |
| 比重:             | 0.99                              |
| n-オクタノール/水分配係数: | データ無し                             |

## 10. 安定性及び反応性

**安定性 :**

**化学的反応性 :**

強酸化剤  
強ルイス酸類  
強鉱酸類  
強塩基  
アルデヒド類  
ケトン類  
アクリレート類  
有機ハロゲン化合物

**化学的安定性 :**

推奨保存状態下では安定している。

**避けるべき条件**

不適合物質とは離して保存すること。

**危険有害な分解生成物 :**

なし

1 1. 有害性情報

| 成分                               | 危険有害性クラス            | 危険有害性区分 | ばく露経路 | 標的臓器  |
|----------------------------------|---------------------|---------|-------|-------|
| トリエチレンテトラミン                      | 急性毒性                | 区分4     | 経口    |       |
|                                  | 急性毒性                | 区分4     | 経皮    |       |
|                                  | 皮膚腐食性               | 区分1B    |       |       |
|                                  | 皮膚感作性               | 区分1     |       |       |
| ポリアミドアミン                         | 皮膚刺激性               | 区分2     |       |       |
|                                  | 眼に対する重篤な損傷<br>/眼刺激性 | 区分1     |       |       |
| 変性ピペラジン                          | 皮膚感作性               | 区分1     |       |       |
|                                  | 急性毒性                | 区分4     | 経口    |       |
|                                  | 急性毒性                | 区分3     | 経皮    |       |
|                                  | 皮膚腐食性               | 区分1B    |       |       |
| ノニルフェノール                         | 皮膚感作性               | 区分1     |       |       |
|                                  | 急性毒性                | 区分4     | 経口    |       |
|                                  | 皮膚腐食性               | 区分1B    |       |       |
| トール油脂脂肪酸とアミンの反応物                 | 皮膚腐食性               | 区分1B    |       |       |
|                                  | 生殖毒性                | 区分2     |       |       |
|                                  | 急性毒性                | 区分4     | 経口    |       |
| 脂肪族アミン                           | 眼に対する重篤な損傷<br>/眼刺激性 | 区分1     |       |       |
|                                  | 皮膚刺激性               | 区分2     |       |       |
| ジエチレントリアミン                       | 眼に対する重篤な損傷<br>/眼刺激性 | 区分1     |       |       |
|                                  | 急性毒性                | 区分4     | 経口    |       |
|                                  | 急性毒性                | 区分2     | 吸入    |       |
|                                  | 急性毒性                | 区分4     | 経皮    |       |
|                                  | 皮膚腐食性               | 区分1B    |       |       |
|                                  | 皮膚感作性               | 区分1     |       |       |
| 4,4'-イソプロピリデンジフェノール (別名ビスフェノールA) | 特定標的臓器毒性 -<br>単回暴露  | 区分3     |       | 気道刺激性 |
|                                  | 眼に対する重篤な損傷<br>/眼刺激性 | 区分1     |       |       |
|                                  | 皮膚感作性               | 区分1     |       |       |
|                                  | 生殖毒性                | 区分2     |       |       |
|                                  | 特定標的臓器毒性 -<br>単回暴露  | 区分3     |       | 気道刺激性 |

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

経口毒性: Acute toxicity estimate (ATE) : 1,696 mg/kg  
方法: 評価計算

吸入毒性: Acute toxicity estimate (ATE) : > 20 mg/l  
ばく露時間: 4 h  
試験環境: 蒸気  
方法: 評価計算

経皮毒性: Acute toxicity estimate (ATE) : > 2,000 mg/kg  
方法: 評価計算

## 1 2. 環境影響情報

| 成分                                  | 危険有害性クラス     | 危険有害性区分 |
|-------------------------------------|--------------|---------|
| トリエチレンテトラミン                         | 水生環境有害性(急性)  | 区分3     |
|                                     | 水生環境有害性(長期間) | 区分3     |
| ポリアミドアミン                            | 水生環境有害性(急性)  | 区分2     |
|                                     | 水生環境有害性(長期間) | 区分2     |
| 変性ピペラジン                             | 水生環境有害性(急性)  | 区分3     |
|                                     | 水生環境有害性(長期間) | 区分3     |
| ノニルフェノール                            | 水生環境有害性(急性)  | 区分1     |
|                                     | 水生環境有害性(長期間) | 区分1     |
| トール油脂肪酸とアミンの反応物                     | 水生環境有害性(急性)  | 区分2     |
|                                     | 水生環境有害性(長期間) | 区分2     |
| 脂肪族アミン                              | 水生環境有害性(急性)  | 区分3     |
|                                     | 水生環境有害性(長期間) | 区分3     |
| ジエチレントリアミン                          | 水生環境有害性(急性)  | 区分3     |
| 4,4'-イソプロピリデンジフェノール<br>(別名ビスフェノールA) | 水生環境有害性(急性)  | 区分3     |
|                                     | 水生環境有害性(長期間) | 区分2     |

一般環境有害性情報: 下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。

## 1 3. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法: 国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法: 使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。  
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

## 1 4. 輸送上の注意

### Marine transport IMDG:

Class: 8  
Packing group: II  
UN no. : 2735  
Label: 8  
EmS: F-A,S-B  
Seawater pollutant: P  
Proper shipping name: AMINES, LIQUID, CORROSIVE, N. O. S.  
(Aminoethylpiperazine,Triethylenetetramine,Nonylphenol)

**Air transport IATA:**

|                                  |  |
|----------------------------------|--|
| Class:                           | 8  |
| Packing group:                   | II   |
| Packing instructions (passenger) | 851  |
| Packing instructions (cargo)     | 855  |
| UN no. :                         | 2735   |
| Label:                           | 8  |
| Proper shipping name:            | Amines, liquid, corrosive, n. o. s.<br>(Aminoethylpiperazine,Triethylenetetramine,Nonylphenol) |

**15. 適用法令**

|                 |                         |                      |
|-----------------|-------------------------|----------------------|
| <b>労安法 :</b>    |                         |                      |
| 名称等を通知すべき有害物    | ジエチレントリアミン              |                      |
| <b>消防法</b>      |                         |                      |
|                 | 第4類引火性液体, 第三石油類 非水溶性    |                      |
| <b>毒劇物法 :</b>   | 該当しない                   |                      |
| <b>PRTR 法 :</b> |                         |                      |
| 第1種指定化学物質       | トリエチレントトラミン<br>ノニルフェノール | 政令番号 278<br>政令番号 320 |

**16. その他の情報**

|                |   |
|----------------|---|
| <b>発行日:</b>    | 29. 12. 2016  |
| <b>問い合わせ先:</b> | 近藤 由紀子、製品安全性及び規制業務担当  |
| <b>注意: :</b>   | <p>この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。</p> <p>ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。</p> <p>SDSの内容に関するお問い合わせ ヘンケルジャパン株式会社 製品安全性及び規制業務担当 横浜市磯子区新磯子町27-7 TEL:045-758-1780 FAX:045-758-1771</p> |